

令和4年度 子育て支援施策について

資料2

1. マタニティライフ応援金制度の新設

子ども・子育て課
153,161千円

【新規】 市内に住む妊婦を対象に、妊娠期間を心豊かに過ごすために経済的負担軽減の一助として5万円を現金給付

2. 子宮頸がん予防ワクチンの積極的接種勧奨の再開

子ども・子育て課
337,228千円

【拡充】 子宮頸がん予防ワクチンの積極的接種勧奨の再開
【拡充】 積極的勧奨されていなかった9年間分の対象者にも無料実施

3. 子ども食堂への支援の拡充

子ども・子育て課
1,400千円

【拡充】 子どもや地域住民の交流の場となる「子ども食堂」を運営する団体を支援
1団体7万円×20団体分

4. ヤングケアラーの支援

子ども家庭センター
264千円

【新規】 ヤングケアラーの普及啓発と関係者の気づきを促すために研修会を開催し、市としての支援体制を検討

5. 子どもの発達相談における支援体制と組織連携の強化

子ども家庭センター
257,410千円

【拡充】 専門職の配置や巡回等による相談体制の強化
【拡充】 配慮が必要な子どもの家庭を対象に講座や交流の場を設置

○物価高騰対応の子育て世帯給付金

1. 低所得の子育て世帯生活支援特別給付金（国事業）

子ども・子育て課
160,262千円

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費等の物価高騰に直面する住民税非課税の世帯等に対し、児童一人あたり5万円の給付金を支給するもの

- 対象見込世帯 1,650世帯
- 対象見込児童数 3,000人

2. 子育て世帯家計支援給付金（市独自事業）

子ども・子育て課
798,151千円

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費等の物価高騰に対し子育て世帯への経済的な負担軽減の一助として、所得制限なしで児童一人あたり2万円の給付金を支給するもの

- 対象見込世帯 23,100世帯
- 対象見込児童数 39,500人